

## 祝 辞

(歴史的な節目を新たな出発点として鳥取県町村会の一層の飛躍に期待)

鳥取県町村議会議長会長 谷 口 雅 人

本日ここに、鳥取県町村会創立100周年記念式典が盛大に開催されるにあたり、県内の町村議会議長を代表いたしまして、お祝いの言葉を申し上げます。

はじめに、市町村長並びに副町長の皆様には、日々さまざまな課題に直面しながらも、住民のために日夜、献身的なご努力と情熱を傾けておられることに心から敬意を表します。また、議会の活動に対しまして格別のご高配を賜っておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

鳥取県町村会におかれましては、大正9年の創立以来、各町村の連携の要として町村自治の充実発展に大きな役割を果たして来られました。これもひとえに住民福祉の向上と会の発展のために心血を注いで来られた皆様をはじめとする多くの方々の真摯な努力の積み重ねの成果であります。

新型コロナウイルス感染拡大により、人口が高密度な都市のリスクが浮き彫りとなった一方で、町村の人口密度が低いことが新たな価値として見直されております。

私たち町村は、農地や山林の防災、減災機能を通じて、都市部の被災を低下させる役割を担っています。美味しい食料、綺麗な水、澄んだ空気など、生産・供給にとどまらず、美しい自然と景観を守り、自然と折り合って自然とともに暮らす文化を守ってきました。強靱な国づくりを進めるためにも、空間のゆとりと可能性を持つ地域が存在することが肝要であります。

そのためにも、国と地方で取り組んでいる地方創生を必ずや実現させなければなりません。

私たち町村議会は、住民の多様な意見を聞きながら、これまで以上に行政監視と政策立案機能を発揮し、議会の使命を全力で果たしてまいり所存です。

結びに、鳥取県町村会の100年という長い歴史に改めまして敬意を表しますとともに、この歴史的な節目を新たな出発点として鳥取県町村会がなお一層飛躍されることをご期待申し上げます。

また、ご臨席の皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念して私からのお祝いのご挨拶とさせていただきます。おめでとうございます。